

第10回例会 2022年9月28日(水)曇 No. 3032

●ソング＝手に手つないで 進行：鈴木裕子SAA

■卓話■

鈴木裕子会員

卓話の順番が回ってきました。

皆様の前でお話しする程、特別なこともない最近の日常なのですが、プロクラム委員でもありますし、何としても今日をクリアしなければなりませんので、退屈かとは思いますが暫しお付き合いいただきたいと思います。

今日は、会社の事を少しお話しさせてもらいます。

わが社は、1979年（昭和54年）に盛岡市内のホテルや式場に、パーティーコンパニオンと配膳スタッフを派遣する目的で設立されました。特にパーティーコンパニオンについては、盛岡で初めてだったようです。

その当時市内のホテルは、現在のように数多くはなく、東北新幹線の盛岡乗り入れの昭和57年に向けて徐々に増えつつめる時期でもありました。設立当初は、コンパニオンの認識も薄く、昔ながらの酌婦さんとの差別化にも苦労があったようです。もともとは、月刊アキュートの東洋アドシステム（株）を親会社としてスタートしましたのでその関係で盛岡競馬場や水沢競馬場などでもコンパニオン業務をさせていただきました。その後東洋レジャーシステム（株）独自の経営となってから40年余りになります。スタートから10年位は、

同業社2～3社でしたので盛岡市内のパーティを中心に営業しておりましたが、段々と同業社が増えてきましたので営業範囲をつなぎ、花巻、北上、八幡平の温泉地と広げて現在へと至ります。

大変良い時代もありましたが、今となってはコロナ禍の影響はまだまだ厳しい状況です。それでも廃業する業者もあまり聞きませんので、みんな何とかやっているのだろうと思い細々と続けている日々です。例会に出席して、会話したり、食事したりすると元気をもらえてもう少し頑張れるような気がします。

ボケ防止には、何かを覚えたり経験したりとインプットする事ばかり考えがちですが、自分の事を発信するアウトプットも大事だと聞きました。卓話は良い発信の場となりました。ありがとうございました。



## ■会長報告■

こんにちは、先日25日日曜日に仙台で行われた、2022年米山記念奨学会研修会に米山記念奨学会委員長の片方さんと参加してまいりました。この事業は1952年に東京ロータリークラブが発表した「米山基金」が始まりだそうです。

この事業は会員からの普通寄付金と特別寄付金

で運営されています、昨年度の寄付金額は全国で13億4千5百万円余だそうです、ちなみに2520地区の寄付金額は全34地区の内33番目なので寄付増額に協力してほしいとの事でした。

今日の禅の言葉「一月在天・影印衆水」(ひとつの月が天に輝き、その影はあらゆる水面に映り、現じている。) 仏性は万人のうちに宿っている。

## ■幹事報告■

### 1. ロータリー奉仕デー 出欠の確認について

9月13日付けで社会奉仕委員長よりご案内がありました当クラブ社会奉仕活動、ロータリー奉仕デー開催について出欠の報告締め切りは10月19日ですが、準備の都合がございますので報告がまだの方は早めの回答にご協力をお願いいたします。

## ■メーカーキャップ■

岩井澤昭一会員 (地区大会)

北田春美会員 (親睦コンペ)

## SMILE

☆海野講榮会長…鈴木さんの卓話にスマイルします。

☆工藤 泰会員…休みがちでしたが久々に出席できましたので、スマイルします。

☆岩井澤昭一会員…鈴木さんの卓話にスマイル。

☆山地信行会員…今日は早めに失礼しますので、お詫びの気持ちを込めてスマイルします。

☆鈴木裕子会員…本日卓話を担当致します。退屈な時間にお付き合いいただきますお詫びにスマイル致します。

☆高橋貞勝…鈴木会員の卓話楽しみにしております。10月1日～2日リトルリーグの東北大会で福島に行ってくる。全国大会に行く事になった際には皆様の熱い御支援を宜しく願います。

## 出 席 報 告

会員数 35名

出席数 12名

出席率 37.50%

前々回修正出席率 54.54%

